

## プログラム【5月30日(金)：1日目】

19:00~20:30 教育講演① (共催 ヤンセンファーマ株式会社) 【A会場1614】

「プレゼンティーズムの問題を考える：  
診断上の留意点も踏まえて」

演者：尾崎紀夫 (名古屋大学大学院医学系研究科)  
座長：横山太範 (さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ)

## プログラム【5月31日(土)：2日目】

9:30~ 開会の挨拶 【A会場1614】

当番世話人：横山太範  
(さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ)

来賓挨拶 【A会場1614】

樋口輝彦 (独立行政法人国立精神・神経医療研究センター)  
野村総一郎 (防衛医科大学校病院)  
大野裕 (独立行政法人国立精神・神経医療研究センター)

9:45~10:45 基調講演 【A会場1614】

「「治る」とはどのようなことかー現代型うつの場合」

演者 春日武彦 (医療法人社団 成仁病院)  
座長 中島公博 (医療法人社団 五稜会病院)

10:45~11:45 当番世話人講演 【A会場1614】

「医療リワークの目指すもの」

演者 横山太範 (さっぽろ駅前クリニック 北海道リワークプラザ)  
座長 樋口輝彦 (独立行政法人国立精神・神経医療研究センター)

12:00~13:00 ランチョンセミナー① (共催 大塚製薬株式会社) 【A会場1614】

「復職支援の難しさとうつ病の再発率」

演者 徳永雄一郎 (不知火病院)  
座長 五十嵐良雄 (メディカルケア虎ノ門)

12:00~13:00 ランチョンセミナー② (共催 旭化成ファーマ株式会社) 【B会場1606】

「職場復帰、就労維持のための工夫  
～復職可能レベルの見分け方～」

演者 前久保邦昭 (前久保クリニック)  
座長 樋口輝彦 (独立行政法人国立精神・神経医療研究センター)

12:00~13:00 ランチョンセミナー③ (共催 ファイザー株式会社) 【C会場1206】

---

「リワークに活用するうつ病の認知行動療法」

演者 大野 裕 (独立行政法人国立精神・神経医療研究センター)

座長 松原 良次 (札幌花園病院)

13:10~13:40 リワーク研究会活動報告 【B会場1606】

---

13:40~13:55 第7回総会 【B会場1606】

---

14:15~15:45 教育講演② 市民公開講座 【A会場1614】

---

「うつ病からどう回復するか」

演者 野村 総一郎 (防衛医科大学校病院)

座長 坂野 雄二 (北海道医療大学心理科学部)

14:15~15:45 企画シンポジウム① 【B会場1606】

---

「職業・職種別アセスメント～私たちだからできること～」

座長 大橋 昌資 (響ストレスケア～こことからだの診療所)

1. 職業・職種別アセスメントー看護職の視点からー  
飯島 優子 (メディカルケア虎ノ門)
2. 臨床心理士としてのアセスメント  
草岡 章大 (さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ)
3. つなぐ～精神保健福祉士としての視点と社会生活アセスメント  
中垣 朝子 (不知火クリニック)
4. 作業療法士の立場から  
岡崎 渉 (NTT東日本関東病院)

14:00~16:00 リワークプログラム体験① (田代クリニック) 【C会場1206】

---

「うつ病・うつ状態に対する運動療法の有用性：  
明日の治療に役立てる理論と実際、そして統合的  
復職支援プログラムにおける位置づけ」

演者：田代 哲夫 (田代クリニック)

田代 佳織 (田代クリニック)

## 「リワークプログラムの経済的側面」

座長 五十嵐 良 雄 (メディカルケア虎ノ門)

1. リワークプログラム利用者の復職後の実際 ~復職後2年間の前方視的調査より~  
大 木 洋 子 (メディカルケア虎ノ門)
2. リワークセンターは、今後経営していけるのか  
舟 橋 利 彦 (医療法人明心会 仁大病院)
3. 経済評価の基本概念とリワークにおけるその適用  
-費用対効果分析、費用対効用分析を中心に-  
佐 渡 充 洋 (慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室)

座長 吉 野 聡 (医療法人白翔会 浦和神経サナトリウム)

1. 心理療法に特化したリワークプログラムに関する実践報告  
~双極性障害II型のアセスメントや再発予防への一考察~  
亀 井 宗 (医療法人清聖会 とわたり内科・心療内科)
2. 休職者に対するの復職プログラム導入基準の検討  
~BDI,STAI得点によるプログラム導入基準の一考察~  
竹 本 千 彰 (医療法人内海慈仁会 有馬病院)
3. リワークプログラムにおける職場・生活環境調整への関わり  
藤 澤 亜 弥 (一般財団法人 信貴山病院分院上野病院)

座長 加 藤 和 子 (さくら・ら心療内科)

1. 当院リワークにおける各プログラムの治療的効果について  
~復職を果たした一事例を通して~  
山 本 智 美 (響ストレスケア~こころとからだの診療所)
2. 病気の振り返り作業の体験的効果 -振り返りに対する抵抗感をめぐって-  
小 林 真 実 (松原病院精神デイケア)
3. 復職後、就労が継続している者と再休職している者とは、  
再発予防のための取り組みかたに違いがあるのか?  
松 田 匡 弘 (京都駅前メンタルクリニック バックアップセンター・きょうと)

「再休職予防を目的とした疑似職場におけるシミュレーションプログラム  
-WSP (ワーク・シミュレーション・プロジェクト) -」

演者：飯 島 優 子 (メディカルケア虎ノ門)

福 島 南 (メディカルケア虎ノ門)

## プログラム【6月1日(日)：3日目】

9:00~10:30 企画シンポジウム②（事例セッション）

【B会場1606】

### 「働く大人のASDの復職支援」

座長：本 田 秀 夫（信州大学医学部附属病院）

1. 東京大学医学部附属病院における取り組みについて ～事例を通して～  
安 藤 友 子（東京大学医学部附属病院）
2. 共に働くことから見えてくるASDの就労  
横 井 英 樹（昭和大学附属烏山病院）
3. 小集団認知行動療法による自己理解の促進と就労 ～事例を通して～  
黒 田 美 保（東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野）
4. ミューチュアルコミュニケーショングループについて ～事例を通して～  
横 山 太 範（さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ）

9:00~10:30 一般演題③

【C会場1206】

座長：田 尾 大 樹（医療法人重仁会 大谷地病院）

1. デイケアにおけるプログラムの変遷  
～開設から現在までをふり返って～  
甲 斐 沙 羅（医療法人五風会 福住メンタルクリニック デイケアクルール）
2. 利用者からみたリワークプログラムの現状  
－デイケアメンバーへのアンケート調査による検証－  
尾 形 多佳士（医療法人五風会 さっぽろ香雪病院）
3. リワークプログラムにおいてグループ内での対人関係を  
取り扱うことの有用性  
岡 田 敦（一般財団法人信貴山病院分院 上野病院）
4. 短期睡眠行動療法を部活動として行った  
リワークデイケアでの取り組み  
中 澤 千 恵（内海メンタルクリニック リワークデイケア）

9:00~12:00 リワークプログラム体験③

【さっぽろ駅前クリニック会場】

### 「職場場面の再現と再休職予防を目指した取り組みについて」 （パソコングループワークを通して）

演者：岡 崎 亮（さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ）

9:30~10:30 教育講演③

【A会場1614】

### 「うつ病リワーク研究会発展のあゆみ」

演者 五十嵐 良 雄（メディカルケア虎ノ門）

座長 檜 林 理一郎（湖南クリニック）

## 「疾患別アセスメント」

座長：有馬 秀晃（品川駅前メンタルクリニック）

1. 成人期のADHDの医学的な援助  
武田 俊信（龍谷大学文学部臨床心理学科）
2. 双極性障害のアセスメント  
奥山 真司（トヨタ自動車株式会社）
3. リワークとパーソナリティ障害  
佐々木 一（医療法人社団爽風会 心の風クリニック）
4. アルコール関連問題のアセスメントと対応  
深間内 文彦（医療法人社団榎会 榎本クリニック）

## 「医療と職場、各立場からのリワーク論議」

座長：三木 和平（医療法人社団ラルゴ 三木メンタルクリニック）

1. 地方公務員のうつ病休職者にどのように対応するのか  
ーリワークの意義についてー  
傳田 健三（北海道大学大学院保健科学研究院）
2. 全人的なプロセスとパートナーシップ  
秋山 剛（NTT東日本関東病院）
3. 産業保健からのリワーク事業への提言  
廣 尚典（産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学）
4. リハビリ出勤をめぐる法的問題について  
加藤 丈晴（弁護士法人北海道ひびき法律事務所）

座長：岡 敬（特定医療法人十全会 十全病院）

1. 精神科救急病院でのリワークプログラムの振り返り  
ー双極性気分障害患者へのプログラムの有効性についてー  
荒川 守（医療法人財団 光明会 明石病院）
2. リワークデイケアの地平線を広げる  
ーニーズから再構築した支援ー  
上原 立人（目黒駅前メンタルクリニック）
3. リワークプログラム普及と地域連携の為にイベント開催とその効果・影響の考察  
蔵 條 三紀（響ストレスケア～こころとからだの診療所）
4. 事業所内リワークのメリットと今後の課題  
瓜田 泉（仙台市総務局厚生課心の健康相談室）

12:30~13:30 ランチョンセミナー④ (共催 田辺三菱製薬株式会社) 【A会場1614】

---

「対人関係療法 (IPT) をリワークに生かす」

演者 水島 広子 (水島広子こころの健康クリニック、  
慶応義塾大学医学部)

座長 武田 俊信 (龍谷大学文学部臨床心理学科)

12:30~13:30 ランチョンセミナー⑤ (共催 Meiji Seika ファルマ株式会社) 【B会場1606】

---

「職場結合性うつ病に対する療養指導

—薬剤の効果を最大化するために—

演者 井原 裕 (獨協医科大学越谷病院こころの診療科)

座長 中島 公博 (医療法人社団 五稜会病院)

12:30~13:30 ランチョンセミナー⑥ (共催 グラクソ・スミスクライン株式会社) 【C会場1206】

---

「現代日本社会の気分障害患者のリワーク再考

～最適な薬物療法を考える～

演者 山田 和夫 (東洋英和女学院大学・

横浜尾上町クリニック)

座長 秋山 剛 (NTT東日本関東病院)

13:45~15:45 メインシンポジウム 【A会場1614】

---

「リワークデイケアだからこそ出来るアセスメントと支援」

座長：秋山 剛 (NTT東日本関東病院)

横山 太範 (さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ)

1. リワークプログラムにおけるアセスメントについて  
松原 六郎 (公益財団法人 松原病院)
2. リワークデイケア参加者の行動をどう読み解くか  
前田 英樹 (さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ)
3. リワークで必要とされる心理面のアセスメントと支援  
片桐 陽子 (医療法人栄仁会 京都駅前メンタルクリニック)
4. リワークデイケアはどのように役立つか  
田中 理香 (スタジオリカクリニック)
5. 嘱託産業医の立場から復職支援を考える  
佐藤 修二 (札幌ワーカーズクリニック)

15:50~16:00 閉会の挨拶 【A会場1614】

---

当番世話人：横山 太範 (さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ)